

# 耕畜連携による稲WCS生産の取組

(福井県：3らいず)

## 取組項目

飼養管理	良質堆肥の生産	堆肥の広域流通	国産飼料生産・利用	有機畜産	その他(※)
			○		

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

### <取組主体について>

- 所在地：福井県大野市
- 飼料作物作付面積：稲WCS 20ha  
(品種名：たちすずか)
- 組合員数：56名、オペレーター4名 (R4.2時点)  
(作業時に各集落から2~3名が出役)



ロールベラー

### <取組について>

#### ○ 概要

- 大区画整備を契機に3集落にまたがる広域営農組織として平成17年度に「3らいず」を結成。
- 平成19年度から稲WCS生産の取組を開始。牛ふん堆肥を稲WCS生産ほ場へ還元し、耕畜連携による資源循環型農業を推進。
- 当初は、生産した稲WCSの品質が悪くクレームもあったが、収穫・調製作業、品種選定などについて試行錯誤の結果、現在は、奥越地区・坂井地区7戸の酪農家へ供給、乳牛の嗜好性もよく好評を得ている。
- 年2回、酪農家との打合せを実施。意見交換に基づく改善を行い、高品質な稲WCS生産に努める。

#### ○ 成果

- 利用する酪農家では、購入乾草と比べ約5割コストを低減できている。

#### ○ 今後の課題

- 県内の乳牛の飼養頭数が漸減しており、供給先の確保が課題。

